

NICUにおける導入事例

藤田保健衛生大学病院

CBCとCRPの測定結果を4分後に得ることができます。測定結果が早いので、迅速に治療に移ることが可能です。

- 使用機器：自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-667CRP
- 測定項目：CBC、CRP
- 病床数：一般病床1505床、NICU6床、GCU14床



藤田保健衛生大学病院

宮田 昌史 先生

専門小児科

Q1 中央検査室で24時間検査可能なのに、NICUで検査する理由を教えてください。

A1 中央検査室では、検査を依頼してから結果を得るまでに通常では60分かかります。急いで依頼しても30分後の報告です。結果を確認するために、何度も中央検査室へ電話を入れることもありました。採血量も全血で300-600 μL必要です。NICUでは、低出生体重児の患者さんが多く、採血量が多いと患者さんの大きな負担になります。

NICUの装置では、CBCとCRPの測定結果を4分後に得ることができます。測定結果が早いので迅速に治療に移ることが可能です。また、採血量は30 μLで測定可能なため、採血量が少なくて済む患者さんの負担もわずかであるため、躊躇なく測定することが可能になりました。

Q2 どのようなときに、CBCとCRPの検査をしますか？

A2 主に、低出生体重児で経腸栄養をしている患者さんで発熱はないがなんとなく元気がない場合や母乳のおさまりが悪い場合などに、感染症の診断をするためにCBCとCRPを同時に測定しています。感染症は早期発見、早期治療することで、その後の経過がすいぶん変わります。また、CBCの項目ではRBCや血小板も重要な項目で、DICを疑う場合に注意して見ています。測定は、朝の回診時に実施することが多いです。1日に7-8検体測定しています。

赤ちゃんと家族にとって、より良い医療を提供する事をモットーとしています。赤ちゃんと家族と相談しながらより良い医療をしたいと考えています。

Q3 CBCとCRPの検査は、どなたが測定されていますか？

A3 NICUの医師6名全員が測定できるようにトレーニングを受けており、当直医がCBCとCRPを測定しています。

Q4 測定結果はどのように報告されますか？

A4 電子カルテに装置は直接接続されていないので、電子カルテの画面に測定結果を手入力しています。新棟が完成してから電子カルテと装置の接続を予定しています。

Q5 採血法を教えてください。

A5 安全性の点で、患者さんのかかとから、単回使用ランセットを使用して採血しています。

Q6 先生のモットーは何ですか？

A6 赤ちゃんと家族にとって、より良い医療を提供する事です。赤ちゃんと家族と相談しながらより良い医療をしたいと考えています。

【CBC】(全血検査) 赤血球・白血球・血小板等 【CRP】(C反応性蛋白) 体内で炎症がおこっている血液中の有形成分の数と形態を検査。 感染時に、血液中に増加するタンパク質。
全身の容態を把握することができる。



施設 インフォメーション

施設名：藤田保健衛生大学病院

住所：愛知県豊明市沓掛町田
楽ヶ窪1番地98

電話：0562-93-2111

診察科目：

内科、精神科、神経内科、循環器内科
小児科、外科、整形外科、形成外科
脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科
皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科
耳鼻咽喉科、リハビリテーション科
放射線科、歯科、矯正歯科、小児歯科
麻酔科、病理診断科、救急科

自動血球計数CRP測定装置

Microsemi LC-667CRP

製造販売届出番号：26B3X00002230004

一般医療機器 特定保守管理医療機器

Microsemi LC-667CRPは全血、検体吸引量18μL、
約4分でCBCとCRPを同時に測定できます。

株式会社 堀場製作所

医用営業統括室 TEL(075)313-5736(直) FAX(075)313-8177 e-mail:info@horiba.co.jp http://www.horiba.co.jp

●北海道 (011) 207-1800(代)
●大阪 (06) 6390-8013(直)

●東北[仙台] (022) 308-7890(代)
●四国 (087) 867-4800(代)

●東京 (03) 6206-4719(直)
●広島 (082) 288-4433(代)

●名古屋 (052) 936-5781(代)
●九州 (092) 292-3593(代)

YMT-291